保全活動日記 vol.20

●保全活動実施報告

●実施日:2018年4月21日(土)

●時間:9時00分~12時00分

●天気:晴れ

●参加人数:24 名

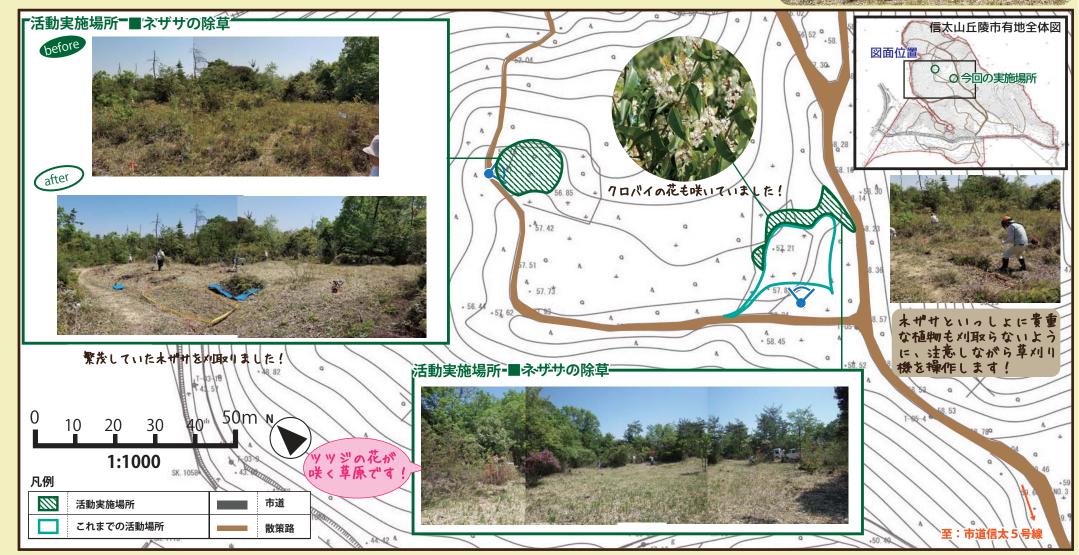
●活動内容: 尾根沿い草原エリアにおいて1年ほど前にネザサを刈取っ

た場所で、再度刈取りを行いました。

美しいツツジの花が咲く環境で、春の日差しを浴びながら、

気持ち良く活動を行うことができました。

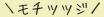




●活動の成果

昨年度ネザサの刈取りを行った南西側草原エリアは、明るい草原の 環境が創出されたことから、モチツツジやヤマツツジの美しい花が 今年もきれいに咲きました。 また、黄色い花が在来種のカンサイタンポポの花が咲いていました。 昨年度確認できなかったオニタビラコも群生していました。

\ カンサイタンポポ/









南西側草原エリア



環境保全活動の実施前と終了後には、必ずミーティングを行っています。草原を回復するための作業目的、手順や安全に活動 行うための注意点などをみんなで共有しています。

参加メンバー同士の対話は、草原に生息する動植物の新たな発見や作業の効果、また活動に関する新たな気づきなど、保全活動に対する様々な理解が深まり、参加メンバーのモチベーション向上にも役立っているようです。

\だからこの作業は、草原の回復に欠かせない/\疲れたら作業中でも必ず休みましょう/





\オニタピラコ/





▼「信太山丘陵市有地」についての詳しい情報は、 \ QR コードで読み取り /

市のホームページをご覧下さい。

\以下のワードで検索 /

信太山丘陵市有地

検索

